

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【公開番号】特開2012-210264(P2012-210264A)

【公開日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-045

【出願番号】特願2011-76837(P2011-76837)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 5 2 L

A 6 3 F 5/04 5 1 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月6日(2014.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

持点による遊技が可能であり入賞の発生に応じて持点が加算される遊技機と、遊技者所有の有価価値を用いて持点を加算するとともに前記遊技機と通信可能に接続された遊技用装置と、持点を管理する持点管理サーバとを備える遊技用システムであって、

前記遊技機は、遊技の進行に応じて更新される持点を記憶する持点記憶手段を含み、

前記遊技用装置は、

遊技者所有の遊技用価値を特定可能な情報が記録されている記録媒体を受付ける記録媒体受付手段と、

該記録媒体受付手段により受け付けられている記録媒体を、遊技用装置の故障時において強制的に排出する強制排出手段と、

前記遊技機との通信の開始の際に該遊技機から送信されてきた持点の情報を前記持点管理サーバへ送信する持点送信手段とを含み、

前記持点管理サーバは、前記持点送信手段から送信されてきた持点を、前記強制排出手段により排出された前記記録媒体の記録情報により特定可能な状態にする特定可能処理を行なう処理手段を含む、遊技用システム。

【請求項 2】

持点による遊技が可能であり入賞の発生に応じて持点が加算される遊技機と、遊技者所有の有価価値を用いて持点を加算するとともに前記遊技機と通信可能に接続された遊技用装置と、持点を管理する持点管理サーバと、該持点管理サーバに通信可能に接続され、遊技者所有の遊技用価値を特定可能な情報が記録される記録媒体を受付けて処理する記録媒体受付処理装置とを備える遊技用システムであって、

前記遊技機は、遊技の進行に応じて更新される持点を記憶する持点記憶手段を含み、

前記遊技用装置は、

遊技者所有の遊技用価値を特定可能な情報が記録される記録媒体を受付ける記録媒体

受付手段と、

該記録媒体受付手段により受け付けられている記録媒体を、遊技用装置の故障時において強制的に排出する強制排出手段と、

前記遊技機との通信の開始の際に該遊技機から送信されてきた持点の情報を前記持点管理サーバへ送信する持点送信手段とを含み、

前記記録媒体受付処理装置は、前記強制排出手段により排出された前記記録媒体を受け、前記持点送信手段から前記持点管理サーバへ送信されてきた持点を該受け付けた記録媒体の記録情報により特定可能な状態に処理する記録媒体処理手段を含む、遊技用システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 本発明は、持点による遊技が可能であり入賞の発生に応じて持点が加算される遊技機（パチンコ機 2、スロットマシン 2 S）と、遊技者所有の有価価値（プリペイド残高、持玉数、あるいは貯玉数）を用いて持点を加算するとともに前記遊技機と通信可能に接続された遊技用装置（カードユニット 3）と、持点を管理する持点管理サーバ（上位サーバ 801）とを備える遊技用システムであって、

前記遊技機は、遊技の進行に応じて更新される持点を記憶する持点記憶手段（遊技玉数カウンタ、持点数カウンタ）を含み、

前記遊技用装置は、

遊技者所有の遊技用価値を特定可能な情報が記録されている記録媒体を受け取る記録媒体受付手段（カードリーダーライター）と、

該記録媒体受付手段により受け付けられている記録媒体を、遊技用装置の故障時において強制的に排出する強制排出手段（手動排出機構、S702）と、

前記遊技機との通信の開始の際に該遊技機から送信されてきた持点の情報（C-ID と持点記憶情報とを含む P 台リカバリデータ）を前記持点管理サーバへ送信する持点送信手段（図 88（A）の S704）とを含み、

前記持点管理サーバは、前記持点送信手段から送信されてきた持点を、前記強制排出手段により排出された前記記録媒体の記録情報により特定可能な状態にする特定可能処理を行なう処理手段（図 88 の S804 ~ S811）を含む。